

## 埼玉県における農業の6次産業化の取組について

### 1 取組の概要

#### (1) 取組方針

- ア 個々の農業者等の経営状況に即したきめ細やかな支援
- イ 計画に基づいた農業者等の取組の推進
- ウ 6次産業化に関する幅広い協力体制の構築

#### (2) 目標

新たに農業の6次産業化により開発された商品数  
250品目（令和3年度から令和7年度）毎年度50品目

#### (3) 支援対象

- ア 県の6次産業化事業計画（以下「経営ビジョン」という。）を作成した者。
- イ 「六次産業化法」に基づく総合化事業計画を作成した者。
- ウ その他、上記と同等の計画を作成した者及び作成しようとする者。

#### (4) 農業の6次産業化支援事業の内容

##### ア 趣旨

6次産業化に取り組む農業者等の発展段階に応じて、戦略的かつ実践的な支援を行い、農業経営の多角化と強化を図ることで、収益力向上と地域振興を目指す。

##### イ 戦略的6次産業化支援事業

6次産業化に取り組もうとする農業者等の経営志向を、経営ビジョンの作成により明確化させ、発展段階に応じた6次産業化の取組を支援し、経営能力を向上させる。

##### ウ 6次産業化ネットワーク活動推進事業

国の支援制度活用に向けたネットワークの構築や総合化事業計画の作成支援及びフォローアップを行うとともに、多様な事業者等の連携の下、取組を行う市町村等への経費助成を行うことにより、地域が持つ魅力を最大限に生かした6次産業化を支援し、地域の活性化を図る。

**エ 令和4年度取組成果（令和5年3月末現在）（（ ）内令和3年度）**

（ア）新商品開発数 53品目（51品目）

（イ）経営ビジョン作成件数 18件（21件）

（ウ）六次産業化法に基づく総合化事業計画の認定件数 0件（1件）

**2 令和4年度の主な取組内容**

**(1) 戦略的6次産業化支援事業**

**ア 経営ビジョンの作成、実践支援（商品開発・販路開拓支援）**

農業者等の6次産業化に対する志向を明確にするため、普及指導員による個別相談等により、経営ビジョンの作成を支援した。12月末現在で12件の経営ビジョンを作成した。

また、作成した経営ビジョンが実現できるよう、商品開発や販路開拓等に関し、企画推進員が発展段階に即した実践的な支援を行った。

さらに、令和4年度は「埼玉県農山漁村発イノベーション（6次産業化）支援検証委員会」において、支援対象者（農業者）3者を承認した。また、その課題解決の支援を行う専門家を選定し、「埼玉県地域プランナー」として登録した。なお、県農業技術研究センター農業革新支援担当（6次産業化）を埼玉県地域プランナーとしている。令和4年度埼玉県地域プランナーは14人（うち2人は、農業革新支援担当）登録した。

**イ スキルアップ研修会及び情報交換会の開催**

農業者等に対し、農業の6次産業化に取り組む上で必要な専門知識を習得するため県域及び農林振興センター管内においてスキルアップ研修会及び情報交換会を開催した。

## 【開催実績】

センター	開催日	内容・開催場所	参加人数
さいたま	11月29日	6次産業化に係る委託加工について 浦和合同庁舎 第5会議室	12人
さいたま	3月6日	販路拡大に向けた SNS の利用方法浦和 合同庁舎	16人
東松山	6月16日	あんずジャム加工研修会 上熊井農産物直売所「ちよっくま」	8人
東松山	12月7日	商品ラベル研修会 東松山文化センター	15人
秩父	12月16日	食品表示研修会 秩父地方庁舎	17人
本庄	7月5日	消費税インボイス制度研修会 ひびきのホール	5人
本庄	10月4日	商品の効果的なディスプレイ方法について 本庄地方庁舎会議室	8人
本庄	11月10日	はじめてみよう小さな会社のブランディング 神川町役場 会議室	14人
大里	11月17日	ジャム加工の基礎 大里農林振興センター加工室	13人
大里	12月6日	食品表示について 大里農林振興センター 研修室	22人
加須	12月21日 ～1月31日	6次産業化の入門編 (Youtube限定公開)	15人
春日部	2月9日	6次産業化のマーケティング～商品デザインと情報発信について～ 春日部地方庁舎	23人
春日部	2月21日	地域の魅力的な商品と販路開拓 春日部地方庁舎	27人
県域	1月20日	商品にあったデザインについて 埼玉県庁 第3庁舎講堂	36人
県域	2月20日	連携型6次産業化の推進 M's スクエア	50人

## エ 人材育成研修会の開催

埼玉県農業協同組合中央会との共催により、6次産業化を進めるための市町村や農協職員など、支援者の人材育成を目的に研修会を県域で開催した。

## 【開催実績】

開催日	内容（開催場所）	講師	参加人数
10月31日	市町村・JA等による6次産業化支援に求められるコーディネーター機能について(会場とZoomによるハイブリット開催)	中小企業診断士 近藤美恵子氏 美里町農林商工課 新井康弘係長 JA埼玉中央営農販売部 稲葉 操副部長	38人



人材育成研修会（令和4年10月31日）

(2) 6次産業化ネットワーク活動推進事業

ア 六次産業化法に基づく総合化事業計画の作成支援

3事業者に対し個別相談等により作成支援を行った。継続して支援を行う予定。

イ 六次産業化法に基づく総合化事業計画認定後のフォローアップ

4事業者に対し、計画変更や販路開拓等に関する相談等支援を行った。

ウ 6次産業化ネットワークミーティングの開催

連携型の6次産業化を推進するため、農業者に加え商工業者など異業種も対象とした研修・交流会を地区別に開催した。

その結果、11商品が開発され、新商品お披露目会の中で百貨店バイヤーやサービスエリアなどの小売店のバイヤー等による商品評価会を行い、農業者等にフィードバックして商品のブラッシュアップ等を促進した。

【開催実績】

[地区別]

センター	開催日	内容・開催場所	参加人数
東松山	12月7日	商品ラベル研修会 東松山文化センター	15人
秩父	1月18日	農業とまちづくりの連携 Area898	23人

エ 6次産業化商品PR会（農業発！新商品お披露目会）の開催

「埼玉県農商工連携フェア」会場内に農業者等が開発した商品のブラッシュアップと販路拡大を目的とした交流会コーナーを設けて、22商品が参加した。

開催月日 令和5年2月1日（水）10：00～17：00

場所 さいたまスーパーアリーナ コミュニティアリーナ

オ 国の交付金（6次産業化ネットワーク活動交付金）を活用した地域ぐるみの  
6次産業化に取り組む農業者等への経費助成  
今年度は該当なし。